

産業廃棄物処理計画書

令和5年6月9日

奈良県知事 殿

提出者 住 所 大阪府中央区博労町2-1-13  
氏 名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)  
共立建設株式会社 関西支店  
取締役支店長 武内 一夫  
電話番号 06-6260-1860

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項及び奈良県産業廃棄物処理計画作成指導要綱第5の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	28JS000110 共立建設株式会社 関西支店
事業場の所在地	大阪府中央区博労町2-1-13
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	D0611 総合建設業
②事業の規模	年間完成工事高 54億5千万円
③従業員数	70名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別添1 処理工程図のとおり

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)  
別添2 管理体制図のとおり

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	—
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) 混合廃棄物比率減少を毎年度混廃比率の月別作業所別で数値化し、計数管理を行う。分別保管と廃棄につき、工事作業所毎に周知指導。実寸発注による不要材廃棄物の発生抑制。梱包材の簡素化指導。ユニット化搬入の推進。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	—
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 実寸発注による不要廃棄物の発生の減少化を推進する。梱包材の簡素化推進。ユニット化による製品搬入。これらを推進する事を目的とした施工管理手法の向上を図る。		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類（コンクリート塊・アスファルト塊）、木くず、石膏ボード等の分別徹底で再資源化効率の向上。水銀含有廃棄物（蛍光灯等）の適正分別。混合廃棄物への再資源化可能物混入防止のため、作業所単位で指導・周知の徹底強化。ISO14001のEMS取り組み推進による混合廃棄物比率低減化の数値管理実施中。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 再資源化可能廃棄物の搬出前分別仕訳・集積保管をさらに細かく管理・実施。混合廃棄物比率低減にむけ、目標値の設定と目標管理実施。計画的な実施・検証法でISO14001EMS取り組み推進。混合廃棄物比率低減目的のため、協力業者との目的意識の共有化を図る。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	t
	（これまでに実施した取組） 再生処理業者委託による、資源化した再生砕石の 作業所内再利用可能な場合の利活用を促進。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	t
	（今後実施する予定の取組） 同上 再生処置業者委託による、資源化した再生砕石の作業所内利活用促進。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	t
（これまでに実施した取組） 該当項目なし			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	— t
（今後実施する予定の取組） 該当項目なし			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組) 該当項目なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当項目なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	—
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 処理場の現地確認。処理の実地確認実施。		

②計画	<b>【目標】</b>		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	—
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 処理場の現地確認。処理の実地確認実施。		

産業廃棄物処理計画書 別紙集計表

現状:前年度(令和4年度)実績量  
 計画:今年度(令和5年度)計画量(目標)

単位:トン

産業廃棄物の種類	排出抑制		自ら再生利用を行った(行う)量		自ら行う中間処理				自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った(行う)量		処理の委託										
	排出量				自ら熱回収を行った(行う)量		自ら中間処理により減量した(する)量				全処理委託量		優良認定処理業者への処理委託量		再生利用業者への処理委託量		認定熱回収業者への処理委託量		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		
	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	
廃プラスチック類	5.60	5.04	-	-	-	-	-	-	-	-	5.60	5.04	5.60	5.04	5.60	5.04	0.00	0.00	0.00	0.00	
コンクリート片	4.00	3.60	-	-	-	-	-	-	-	-	4.00	3.60	0.00	0.00	4.00	3.60	0.00	0.00	0.00	0.00	
その他がれき類	5,563.00	5,006.70	-	-	-	-	-	-	-	-	5,563.00	5,006.70	0.00	0.00	5,563.00	5,006.70	0.00	0.00	0.00	0.00	
建設混合廃棄物(管理型)	56.49	50.84	-	-	-	-	-	-	-	-	56.49	50.84	0.00	0.00	0.00	0.00	56.49	50.84	0.00	0.00	
石綿含有産業廃棄物	20.72	18.65	-	-	-	-	-	-	-	-	20.72	18.65	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
合計	5,649.81	5,084.83	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	5,649.81	5,084.83	5.60	5.04	5,572.60	5,015.34	56.49	50.84	0.00	0.00	

